

カーボンニュートラル社会へ向けたJOGMEC/TRCの 新技術事業戦略

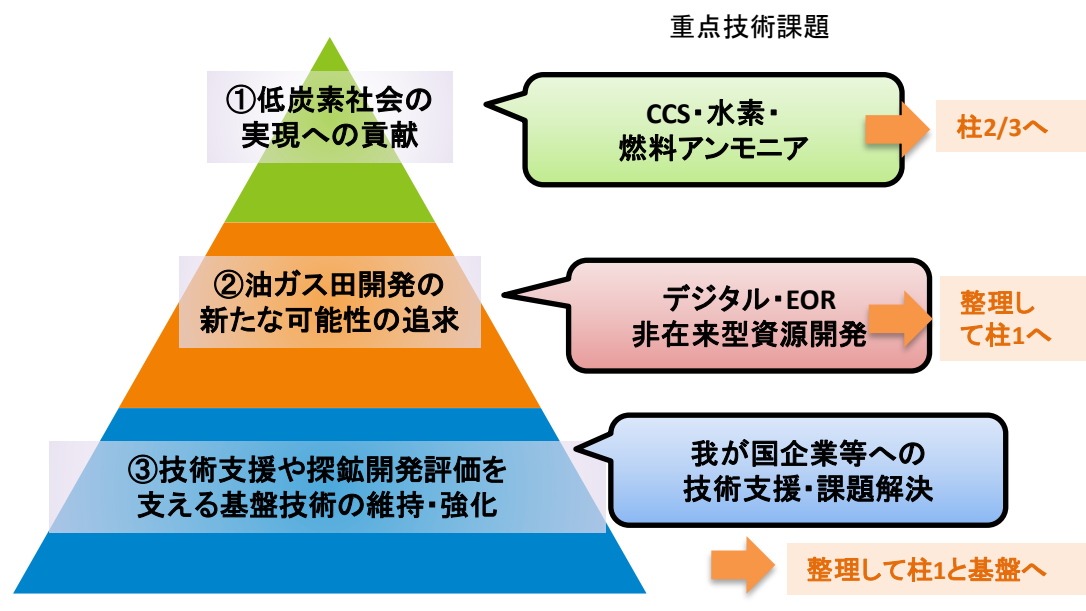
概要説明資料

令和5年7月26日(水)

1. 改定の背景と今回の改定のポイント

- JOGMECでは2020年7月に「低炭素社会へ向けた技術事業戦略」を策定
- 「事業環境変化」や「JOGMEC法改正に伴う追加分野」に対応すべく改定
 - 環境に配慮した持続的な資源開発が求められる
 - 低炭素指向から更に踏み込み、**カーボンニュートラル社会実現**への貢献が必要
- 今回の改定のポイント ⇒ 何が変わったのか？
 - JOGMEC法改正による追加分野(産業由来CO₂の帯水層貯留、水素製造事業単独)への対応を追加
 - 激動の環境下でのエネルギー安定供給、そして**技術基盤(特に人材)**の維持向上を明記

2020年7月 低炭素社会に向けた技術事業戦略



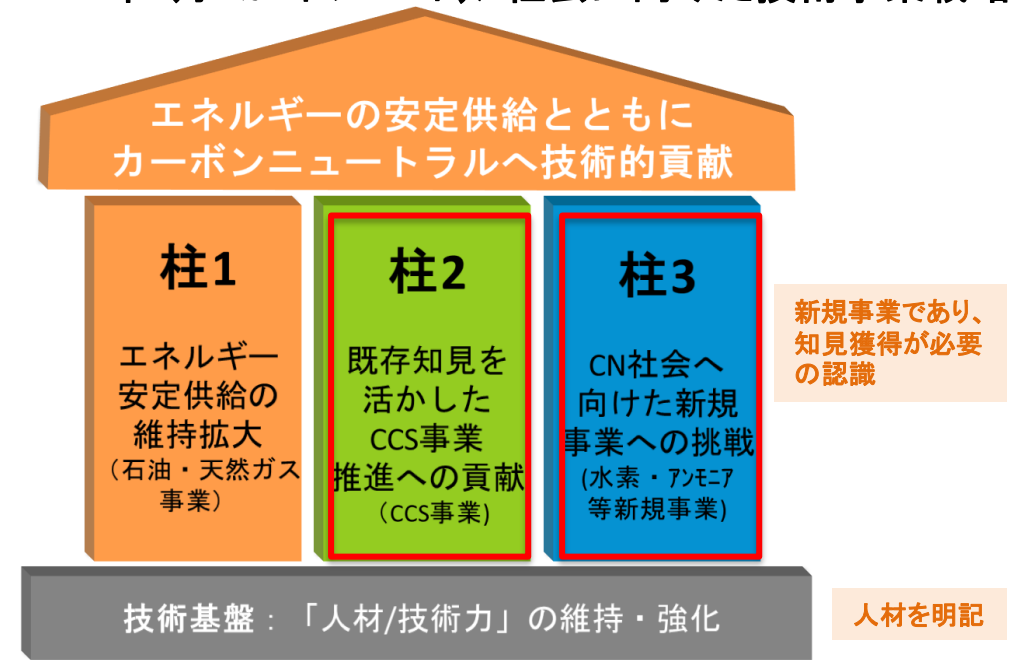
対応が必要 ＜課題＞

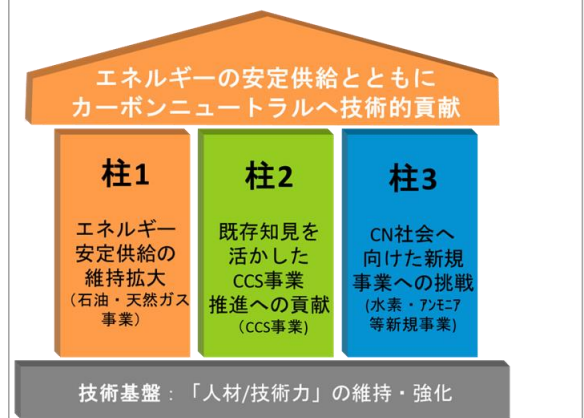
昨今のエネルギー情勢を巡る事業環境変化

JOGMEC法改正による追加分野への対応

資源開発業界の人員減少・技術高度化

2023年7月 カーボンニュートラル社会に向けた技術事業戦略





2. カーボンニュートラル社会に向けた技術事業戦略

“3つの事業の柱”と“基盤”に基づき、**「エネルギーの安定供給」とともに「カーボンニュートラル」への技術的貢献**を目指す方針



エネルギー安定供給の維持拡大
(石油・天然ガス事業)

社会要請に対応しつつ、油ガス田の維持・増産を通じた**安定供給・多角化への技術的貢献**を継続



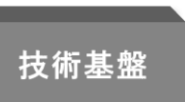
既存知見を活かしたCCS事業推進への貢献
(CCS事業)

CCS事業での強み獲得へ向け、**国内/海外における実証機会**を通じ、**重点技術の獲得・ノウハウ蓄積**を進める



CN社会へ向けた新規事業への挑戦
(水素・アンモニア等新規事業)

事業化検討支援のための**人材育成・技術的知見獲得**を早急に進めるとともに、得られた知見活用により**出資・債務保証技術評価の質向上への貢献**を目指す



“人材/技術力”の維持強化

JOGMEC/TRCが我が国の**「人材/技術力」の中核**となる存在であり**続けること**を目指す